

2024年度

株式会社マルト

2030年3月までに、「食塩（ナトリウム）の過剰摂取」に配慮した商品の販売数量を年間25万食まで増やし、美味しく、かつ食塩摂取量を抑えられる商品提案を継続的に実施する。

行動目標

取り組む課題	食塩（ナトリウム）の過剰摂取
中長期的な目標	スーパーマーケット事業において提供する惣菜・弁当類のうち、「食塩（ナトリウム）の過剰摂取」に配慮した商品（お弁当1食当り食塩相当量3g未満の商品）の販売数量を年間25万食まで上げる。（22年度の実績12万食）
行動計画	弊社在籍の薬剤師・管理栄養士・商品開発スタッフを中心に専門プロジェクトチームを結成し、開発された商品は「ふくふくデリ」ブランドとして発売する。 さらに、医師の監修の下、行政(福島県・いわき市)が推進する減塩食環境づくり事業とも連携して取組を進める。 お弁当には「いわき ひとしお」とタイアップしていることがわかるシールを貼付し、売場では食塩相当量3g未満であることをPOP設置して販売する。
実施期間	2023年4月～2030年3月
評価指標（KPI）	「食塩（ナトリウム）の過剰摂取」に配慮した商品数と、その販売数量 【目標値】商品数30品/年、販売数量25万食/年
評価指標の直近の数値	【2022年度 実績】商品数：12品、販売数量：12万食
評価指標のモニタリング手法	毎年3月末に、商品数と販売数量実績を算出する。

中長期的な目標	弊社が事業展開している福島県・茨城県は、全国の中でも食塩摂取量は上位に位置しており、高血圧性疾患や虚血性心疾患患者の割合も多い状況にある。
行動計画の背景・理由	弊社はスーパーマーケット事業を中心に、グループ会社としてドラッグストア・調剤薬局も運営しており、お客様に食を通じて健康になっていただきたいという思いが強くある。
現状の課題認識	一般的な惣菜や弁当類には食塩が多く含まれ、健康に影響するというイメージを持つ方もいらっしゃる。 「弊社の惣菜・弁当を食べて、皆が笑顔に・健康に・幸せに」。豊かな幸齢化(こうれいか)社会を目指し、皆様の健康に対する行動変容のきっかけ作りが出来れば幸いである。 2021年度より専門プロジェクトチームを立ち上げて商品を発売しているが、「食塩を減らす＝美味しくない」というイメージがお客様には根強く残っている。 美味しくて、しかも食塩摂取量を抑えられて健康になれる、そのような商品提案を継続的に実施していく。

実績報告

実績報告日	2025年4月5日
取組実施期間	2024年3月～2025年3月31日
実績	「食塩（ナトリウム）の過剰摂取」に配慮した商品数と、その販売数量 商品数30品/年、販売数量19万食/年
実績等の補足説明	毎月3品の食塩過剰摂取に配慮したお弁当の開発・販売（8月・12月は除く）。いわき市が定める減塩の日（毎月17日）に合わせて販売（1ヶ月ごと）。マスメディア（テレビ・新聞・ラジオ）への投げ込み、インスタ投稿、減塩イベント開催など情報発信を強化。2024年度は19万食と2022年の12万食と比較し大幅に増加いたしました。課題は地域の皆様の減塩へのチャレンジです。食塩過剰摂取に配慮した商品も上記情報発信強化で販売に結びつく状況。自然と販売数量が伸びるには、まだまだ課題が多いと感じます。
今後の計画とその理由	—